

石巻専修大学ユニバーシティハウスに113人が入寮

キャンパス敷地内の東側に完成したばかりの学生寮「石巻専修大学ユニバーシティハウス」に1期生113人が入寮した。4月1日には入寮を祝う歓迎セレモニーが開催され、坂田隆学長が「ここでの出会いを大事にしてほしい」と話した。指方研二学生部長らが歓迎するなか、入寮生たちは新生活のスタートを切った。建物は鉄筋コンクリート4階建てで、延べ床面積は4154平方メートル。外壁は亜麻色で、住居棟とレストラン棟に分かれている。学生も「部屋が明るくて快適」「食事がおいしく、これからが楽しみ」と大満足。また3年次生からは「通学時間を気にせず、研究に集中できる」といった声が聞かれた。

快適空間に満足！

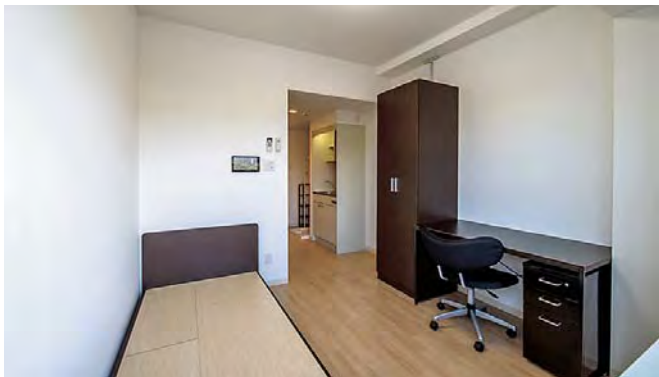
【住居棟】

男子100室、女子50室の計150室(他にゲストルーム3室)。居室は1Kの洋室(床面積16.16平方メートル)で、快適なプライベート環境を確保するため、完全個室のワンルームタイプとなっている。各部屋にはIH対応のミニキッチンやユニットバス、温水洗浄便座、机、椅子、ベッド、クローゼットなどが備えられている。

共用施設として各階に設けられているラウンジも特徴的だ。落ち着いた色調のシックな

雰囲気、暖色系を用いた明るい雰囲気など、階ごとにコンセプトが異なり、寮生活に彩りを加える。

また、防犯カメラ、ICカード式のセキュリティードア、寮のお知らせを受信できるインターネットボードも設置され、セキュリティ対策も万全だ。



▶ 充実した設備の居室
各階のラウンジではゆっくりと会話を楽しめる



【レストラン棟】

全面ガラス張り、開放感のあるレストラン棟は1階建てで、延べ床面積は198.62平方メートル。朝夕の食事がとれるダイニング・カフェには、焼きたてのパンが食べられるコーナーも設けられている。

パンの販売は11時～16時。夕食は19時～22時。寮生以外の学生も利用でき、キャンパス内交流の場の一つとなる。



▶ 亜麻色の外壁が特徴

▶ 開放的なダイニング・カフェ

指定サークル

有望新人43人を紹介

指定サークルに入部した43人を紹介。有望新人の活躍に注目してほしい。
＊氏名に続き、出身高校、学部、ポジション・種目・階級、主な戦績の順。戦績は特筆すべきものだけを記載。

硬式野球部

阿部 新(専大北上高・理工) 外野手
伊藤 甲斐(専大北上高・理工) 三塁手
安達 翔汰(東北高・経営) 外野手
遠藤 大輝(仙台育英学園高・経営) 投手
近江柊太郎(東北高・経営) 外野手
大井 優佑(松島高・経営) 投手
押野 弘嗣(天童高・経営) 投手
小野寺海斗(仙台育英学園高・経営) 外野手
小野寺悠真(東北生活文化大学高・経営) 遊撃手
上遠野将太(一迫商業高・経営) 外野手
北村 大樹(山形明正高・経営) 三塁手
楠木 湧士(米沢中央高・経営) 投手
小池 悠斗(鶴岡東高・経営) 投手
粉川 翔伍(中越高・経営) 捕手
今野 裕喜(八戸学院光星高・経営) 捕手
佐藤 駿(八戸学院光星高・経営) 投手、2014選抜高校大会ベスト16
佐藤 大志(九里学園高・経営) 外野手
佐山 拓実(大東高・経営) 投手
高梨 拳斗(米沢中央高・経営) 遊撃手
高橋 祐人(東北生活文化大学高・経営) 三塁手



▲ 佐藤 駿さん

武内 琢磨(東陵高・経営) 二塁手
武田 歩(花泉高・経営) 投手
武田 快(聖和学園高・経営) 投手
長井 一将(米沢中央高・経営) 二塁手
鷺田信太郎(日本文理高・経営) 外野手
有坂 信哉(三条高・人間) 捕手

石澤 雅法(日本大学東北高・人間) 外野手
及川 大輝(柴田高・人間) 投手
小泉 明輝(仙台商業高・人間) 一塁手
下塚 速風(柴田高・人間) 三塁手
徳永 航也(東北生活文化大学高・人間) 一塁手

ラグビー部

佐藤 翔(佐沼高・理工) プロップ

剣道部

佐藤 裕周(専大北上高・理工) 三段、2013岩手県新人戦団体3位
藤原 妃菜(一迫商業高・経営) 三段
小野寺美乃(涌谷高・人間) 三段

今藤 陽菜(石巻商業高・人間) 三段、2014宮城県大会団体ベスト8／個人ベスト16／国体予選16

女子競走部

寺牛 若菜(飯能高・経営)
原田 詠麻(静岡北高・経営) シドニー国際マラソン2013・ハーフマラソン3位、2013横浜国際女子マラソン大会・フルマラソン11位
牧野 あや(北上翔南高・経営)
漆戸 雛(八戸学院光星高・人間)
川崎 美祈(山形城北高・人間)
高橋 七海(九里学園高・人間) 2011インターハイ出場
千葉悠里奈(常盤木学園高・人間) 東京マラソン2014・10km U-18女子1位

女子競走部 活動スタート

4月1日、活動をスタートさせた女子競走部。県内外から将来性豊かな7人が入部した。写真。目標は毎年10月に仙台市で開催される全日本大学女子駅伝対校選手権大会(杜の都駅伝)出場。選手たちは原田主将を中心に新しい環境で、日々練習に励んでいる。泉田利治監督は「可能性がある選手が集まった。目標に向けて個々のレベルを上げていきたい」と抱負を語った。

